

# 箕面ユネスコ協会 ニュースレター

発行 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟  
箕面ユネスコ協会事務局  
〒562-0013 箕面市坊島 4-5-20  
みのおキューズモール2Fみのお市民活動  
センター内 箕面ユネスコ協会 (メルマガ)  
E-mail sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp



- ◆ 目 次 ◆  
○ 活動報告  
○ お知らせ

♪ホームページ折々に更新中!  
『箕面ユネスコ協会』  
で検索してください♥

## ○【U-Smile 活動報告】 未来の社会を創る体験旅行

子どもたちの夏休みを豊かにすることを目的にした福岡体験旅行に同行してきました。



7月31日から2泊3日で日本ユネスコ協会連盟主催事業「夏の福岡体験旅行」総勢30人の旅に同行しました。暮らしづくりネットワーク北芝と協働で実施している「てらこやち」事業の関係者を中心に、菅野小地域の子どもたちが参加しました。箕面ユネスコ協会からは坂口さんと花田さん、須貝の3人で参加。思い出作りを通して将来の自分や社会を感じてもらうことが目的です。初日は福岡定番の太宰府天満宮と境内近くの九州国立博物館の2か所を見学。福岡に来たことを実感しました。



2日目がこの旅のメインとなる大刀洗平和祈念館で東洋一を誇った軍都の歴史と空襲による壊滅的な被害の状況などを今に伝える「平和への情報発信基地」として子どもたちに平和の尊さを伝えていきます。お昼に海岸清掃活動をした後のバーベキューもとっても美味しい思い出になりました。私にとってのメインイベントは、熊本地震の時に支援先でお世話になった筑後市で、北芝と同様の地域活動を展開している田中さんとの再会でした。箕面ユネスコ協会メンバーで行く秋の東北ツアーに、九州から毎年参加されている田中さんの本拠地の訪問を楽しみにしていました。メンバーの子どもたちから心のこもったおもてなしを受け、子



どもたちもすぐに打ち解けてとても充実した交流になりました。最終日は筑紫女子学園大学を訪問し、現役の大学生から日常の大学生活の様子や大学構内の見学など、将来の選択肢の一つを垣間見る機会になったようです。

マリンワールド海の中道でのイルカショーや異国情緒ある門司港でのお土産選びなども旅の醍醐味を満喫した旅でした。福岡県筑後市上北島教育会館では、地域の子どもたちと交流を行うことができ楽しい時間を過ごし



ました。そんな旅でしたが、参加者同士の交流が思うように取れなかったことや、夏の旅と一緒に経験した喜びをもう少し味わえたらよかったなと思います。  
(須貝 昭子)



## ● 箕面市立豊川北小学校 6年生のみなさんと ● ～北摂つばさ高等学校の生徒さんをゲストに迎えて～

5月13日、北摂つばさ高校の生徒さんが、豊川北小学校6年生のみなさんに能登半島地震のボランティア活動について伝えてくださいました。5年生時には、坂口会長や大学生の川本さんから、東日本大震災や能登半島地震での活動の話を聞き、防災散歩や、劇などで防災の大切さをたくさんの人に伝える活動をしてきた子どもたちです。高校生のお話を熱心に聞き、積極的に質問をしてくださいました。



地震が来たら誰よりも先に自分のいのちを守ること！食料の備蓄は最低3日分！落ち着いて行動を！具体的なお話が次々に語られます



いちばん困ったことはなんでしたか？嬉しかったことは？また行きたいですか？…次々に質問が。高校生ものびのび答えてくれました



手拍子で称えたり、握手を求めたりボランティアにがんばるおねえさんたちは、かっこいいヒーロー！子どもたちのあこがれになりました



## ● 箕面市立萱野東小学校 2年生のみなさんと ● ～「はるかさんのひまわり」のバトン～

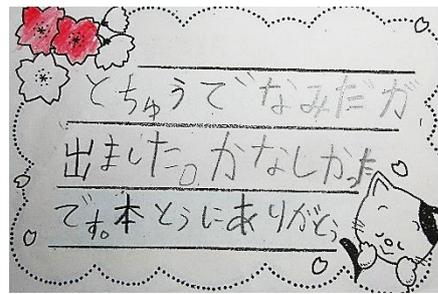
5月20日、おうちの人の参観もある中で、阪神淡路大震災で命を落としたはるかさんの自宅跡に咲いた「はるかさんのひまわり」への思いを伝えました。お渡しした種は、大阪市立鶴見橋中学校→萱野小学校→箕面第2中学校→萱野東小学校と何年もかけて受け継がれてきたものです。2年生のみなさんが大事に育てているひまわりは、この夏大きな花を咲かせているとのこと。次号のレターでご紹介したいと思います。



箕面市立第2中学校生徒会さんからの協力を得て、萱野東へ届けました生徒さんからのビデオメッセージで思いがしっかりと伝わりました



阪神淡路大震災の「はるかさんのひまわり」、東日本大震災の「かぜのでんわ」…絵本と当事者の坂口さんのお話が響き合いました



一人ひとりが書いてくださったお手紙が届きました みなさんありがとう！またお会いしましょう！！



## ● 箕面市立彩都の丘学園 5年生のみなさんと ● 『フルコース』～ネパールとのオンライン授業～

6月20日、ネパールの子どもたちとオンライン授業を行いました。時差は、マイナス3時間15分。開始時刻は13:40、ネパールでは10:25です。スライドで学校を紹介した後に、彩都からは6クラス200人を超えるみんなが心を一つにして手話を交えて歌を、ネパールからはダンスの披露がありました。Q&Aでは聞きづらい場面もあったのですが、5年生のみなさんは集中してネパールからの声を受け止め、とてもいい時間を作って下さいました。



はじめに、学校生活の紹介です。彩都の丘学年の子どもたちがしっかりした英語でのプレゼンでした



山田さんの通訳を介して、遊びや勉強のこと、給食のこと等、両校の子どもたちがお互いに質問していきます



この日は、ナマステ〜ダンネバード！で元気にお別れです  
ありがとうございました！！

(大濱 淳子)

## ○ネパールから ビマヤさんが来日しました！

箕面ユネスコ協会が3月に実施したネパールスタディーツアーの受け入れ先である、Jeewan Uttan NGO 代表のビマヤさんが7月に来日されました。ビマヤさんが運営するのは、身寄りのない子どもや何らかの事情で放置された子どもたちを育てる施設です。「日本でも、そのような現状があるのか、日本の子どもたちの勉強する環境はどのようなところであるのか」等を視察に来られ、2日間にわたり、彩都の丘学園、島本町の遥学園、西成区のこどもの里などを訪問・見学し、沢山の経験を持ち帰られました。

### ▶箕面市立彩都の丘学園訪問

靴箱に靴が綺麗に揃えてあったり、子どもたちの作品が廊下に貼ってあったり…ネパールの小学校ではないことに感動され、参考にされていました。休み時間に子どもたちと民族歌で交流し、楽しい時間を過ごしました。歓迎して下さった彩都の丘学園の子どもたち、校長先生、先生方、ご協力ありがとうございました。



### ▶北芝訪問



「てらこち」の様子を見学。太鼓の練習に参加も飛び入り参加！

### ▶Hoomdoor 訪問



若者のホームレスの現状と対策について見学・施設訪問。

ビマヤさん、またお会いできること楽しみにです。これからもよろしくお願いします。



▶スタディーツアーに参加した学生と歓迎会。ビマヤさんからみんなの写真がはいった T シャツとマグカップをお土産にいただきました！素敵なプレゼントに「大切にします」とみんな感激です。  
(山田 祐加)

### ▶遥学園訪問

島本町にある児童養護施設



## ● 2024年度 箕面ユネスコ協会総会を開催



5月19日（日）午前10時～12時30分、萱野小学校視聴覚室で2019年度総会を開催しました。来賓には、萱野小学校 佐藤校長、大阪府ユネスコ連絡協議会 中馬会長、日本ユネスコ協会連盟 米田顧問をお迎えしました。お忙しい中のご参会にお礼申し上げます。事業報告ではネパールでのスタディ

& ボランティアツアーに参加した高校生や大学生はじめとし、昨年一年間の事業報告がありました。さらに、市内の小学校で行ったネパールとのウェブ授業等数々の活動、しっかりと定着してきた東北物産展のことなどを報告がありました。恒例のプチ3.11を忘れない気仙沼の食材を使った「食を楽しむ会」も行いました。毎回好評の気仙沼大島からの牡蠣などの食材を加え、支援への思いを盛り込みました。

## ● 今年で13年16回目「がんばろう！つばさネットワーク」東北へ

7月12日～16日、「がんばろう！つばさネットワーク」北摂つばさ高校を中心に、春日丘高校、手塚山泉ヶ丘の生徒等の43名で、11回目の東北支援ボランティアに行ってきました。大阪からバスで、北陸

道を通り宮城県気仙沼まで14時間かかり、気仙沼市東日本大震災遺構伝承館および陸前高田の津波伝承館を訪問しました。

その後、気仙沼 子ども支援NPO 浜わらすさんの子どもたちが植えた田んぼの整備を手伝い、大島では牡蠣の養殖業を再開した小松さんのところでボランティアを行いました。



最終日は宮城県立気仙沼高校との交流、宿泊は、気仙沼八瀬地区の「森の学校」の皆さんの家で民泊。2日間お世話になりました。

## 夏休みのお昼ごはん ぴあぴあ食堂！

今回のメニューはバターチキンカレーとポテトサラダ

マイルドなカレーソースで鶏肉を和えたインド料理です  
長期休み、らいとぴあ21の ぴあぴあルームで、お昼ごはんが食べられる北芝地域の「地域の食卓プロジェクト」で箕面ユネスコのメンバーが活動！



(坂口 一美)